



広島県とアヲハタ株式会社との 包括的連携に関する協定について



アヲハタ株式会社

平成25年3月18日

連携事項

広島県とアヲハタ(株)は、地域の活性化のため、次の事項について連携して取り組みます。

- (1) 瀬戸内ブランドの推進や県産品の販売促進に関すること
- (2) 県政情報の発信，観光振興に関すること
- (3) 教育・文化の振興に関すること
- (4) 健康増進・食育に関すること
- (5) 環境対策・リサイクルに関すること
- (6) 地域の安全・安心に関すること
- (7) 障がい者支援に関すること
- (8) 子育て支援に関すること
- (9) その他，県民サービスの向上，地域社会の活性化に関すること

(1) 瀬戸内ブランドの推進や県産品の販売促進に関すること

① 瀬戸内ブランドをPRするためのデザートシリーズの新企画及び販売

- ・ デザートシリーズ「瀬戸内フルーツジュレ」を新たに企画・販売
 - ▶ 瀬戸内広島レモン, ネーブルオレンジ等, 県産品使用
 - ▶ 県内の空港売店, 百貨店等の手土産コーナーで展開
- ・ 瀬戸内ブランド推進協議会認定の「瀬戸内ブランドマーク」を使用

<商品に込めた思い>

雨が少なく、一年を通じて温暖な瀬戸内は、おいしくて品質の良い柑橘類の栽培に、最適の場所です。

そこで、栽培者の長きにわたる丁寧な取り組みで作って上げた産地・瀬戸内の柑橘類の素晴らしさを伝えるためのオリジナルデザートを開発しました。

<商品パッケージ>



【瀬戸内ブランド推進協議会】

瀬戸内海の魅力を観光資源として県境を越えて活用しようと、瀬戸内海の7県(兵庫県, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県)で構成されています。

(1) 瀬戸内ブランドの推進や県産品の販売促進に関すること

② 県産品の販売促進

- ・広島かきや瀬戸内の柑橘等を使用した商品の販売拡大

<商品例>



かきカレー
(広島産かき使用)



オイスターマリネ
(広島産かき使用)



ネーブルスライス
(瀬戸内産ネーブル使用)



瀬戸内レモンカード
(瀬戸内産レモン使用)



はっさくマーメイド
(因島産はっさく使用)



ブルーベリージャム
(大崎上島町産ブルーベリー使用)

(2) 県政情報の発信，観光振興に関すること

① 全国展開商品のパッケージを活用した広告物の展開

- ・瀬戸内産の柑橘を使った「アヲハタ」ブランドの新商品や，かきカレーのパッケージに，「瀬戸内ブランド」や「瀬戸内ひろしま、宝しま」のロゴマークを入れて販売



② 県観光情報の発信への協力

- ・見学施設「アヲハタ ジャムデッキ」での産業観光と連携して，パンフレットの設置やPRビデオの上映等を通じて，県観光情報を発信



【参考】「アヲハタ ジャムデッキ」について

[住所] 広島県竹原市忠海中町1-2-43

[開館日] 火曜日～土曜日(9:30～16:30)

(日曜日・月曜日・祝日・年末年始等は閉館)

[主な施設]

区 分	項 目
ジャム工房	ジャムづくり体験
情報の木	アヲハタジャムの特長, アヲハタの技術, 原料, 環境に対する取組などを紹介
ジャムシアター	150インチの大画面を備えたシアターで, PRビデオや製造ラインの様子などを視聴
スカイデッキ	天気の良い日には, 瀬戸内海を一望可能

[コース概要]

区 分	工場見学コース	ジャムづくり体験&工場見学コース
料 金	無料	800円 (200g入りのジャム4本含む)
人 数	80名	33名
時 間	90分 [概要説明, ジャムのビデオ鑑賞, 低糖度ジャム専門工場の見学, 試食 等]	150分 [工場見学コース+ジャムづくりの説明, ジャムづくり体験]
対 象	全年齢 (小さな子どもは保護者同伴)	中学生以上 (小学生は保護者同伴で可能)

(3) 教育・文化の振興に関すること

① 社会科見学・体験活動の受入

- ・「アヲハタ ジャムデッキ」において、広島県内の中学校、高等学校等が社会科見学・体験活動をおこなう場合に向けて、体験料を無料化したジャムづくり体験及び工場見学コースを新設
- ・実施開始：平成25年3月18日から

② ひろしま給食100万食プロジェクトへの協力

- ・「ひろしま給食」のメニュー開発に関するアドバイスを実施
- ・「ひろしま給食」の試食会に、出前講座の講師として参加
- ・「アヲハタ ジャムデッキ」に、ひろしま給食100万食プロジェクトの広告物を設置

※ひろしま給食100万食プロジェクト：

地場産物を活用した広島ならではの給食「ひろしま給食」のメニュー開発や「ひろしま給食」の県内一斉実施など、学校・家庭・地域が一体となった食育活動を推進するプロジェクト。取組を通じて、栄養バランスのとれた食事をとるなど望ましい食生活を実践する力の育成を図ります。

③ 職場体験・インターンシップの受入

- ・広島県内の中学校、高等学校等の職場体験やインターンシップの積極的な受け入れを実施

(4) 健康増進・食育に関すること

① 第8回食育推進全国大会への協力

- ・広島県の担当する東展示場にて、ブースを出展

<食育推進全国大会の開催風景>

※食育推進全国大会:

国の食育推進基本計画において、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の国民への浸透を図ることを目的として、毎年6月の「食育月間」に全国規模の中核的なイベントを、地方公共団体や民間団体等の協力を得て、毎年開催している大会です。



② ひろしま給食100万食プロジェクトへの協力(再掲)

③ 「つくってみようよ！自分の朝ごはん」に協賛

※つくってみようよ！自分の朝ごはん:

子どもたちが自分の朝ごはんづくりの体験を通して、朝食の大切さと基本的な生活能力を身につけるきっかけを作ることを目的として、自分の朝ごはんづくりにチャレンジする小学生を募集・表彰する取組。県内の経済団体・財団法人ひろしまこども夢財団・広島県で構成される「こども未来づくり・ひろしま応援隊」が主催しています。

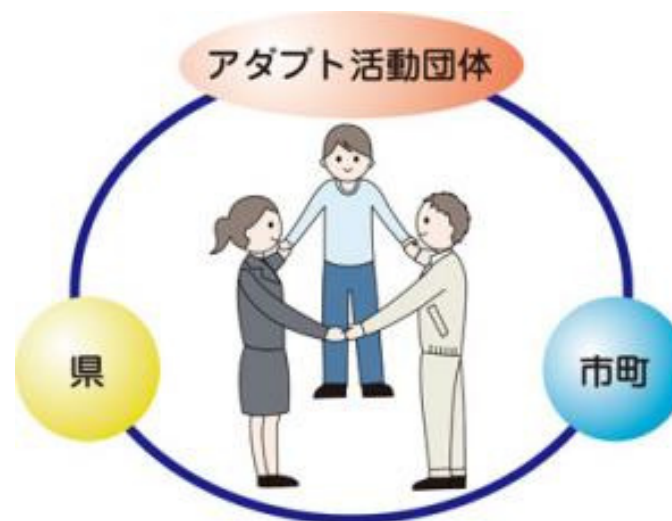


(5) 環境対策・リサイクルに関すること

① アダプト活動への参加・支援

- ・マイロード活動への参加
(会社周辺の県管理道路の定期的な清掃ボランティア活動を実施)
- ・NPO法人ひろしまアダプトを通じてアダプト活動認定団体を支援

行政とパートナーシップを結んで、住みよいまちづくりを共に目指す制度なんだ。



(6) 地域の安全・安心に関すること

① 「職場防犯リーダー」モデル制度への参加

- ・事業所内に、職場防犯リーダー・副リーダーを選任
- ・警察からの情報発信を受け、朝礼・掲示板などで、「犯罪情報」発信
- ・従業員・家族・お得意先に 情報発信し、防犯意識を醸成



減らそう犯罪・なくそう交通事故
パートナーシップシンボルマーク

② 参加体験型の防犯講習会等の開催

- ・職場において、ひったくり、痴漢被害等、主に女性対象の被害防止に関する講習会を開催

③ 社用車による防犯パトロール活動への参画

- ・子ども・女性等犯罪弱者の見守り活動を実施

④ 「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動への参画

- ・防犯，交通安全分野を主目的とした地域社会への貢献



(7) 障がい者支援に関すること

① 「あいサポート」企業に登録し、研修等を受講

- ・あいサポーター研修の実施

※あいサポート:

「愛情」の「愛」、私の「I」に共通する「あい」と、支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ、障がいのある方を優しく支え、自分の意志で行動することを意味しています。

② 障がい者支援施設製品の活用

- ・株主優待品に障がい者支援施設の製品を同封

※製品例:

社会福祉法人聖恵会「ワークホーム聖恵」でつくられた「押花の葉」や「たんざく箋」など。また、「竹原市障害者自立支援協議会」のマスコットキャラクター「かぐやパンダ」のメモ帳なども同封



③ 障がい者支援施設の活動支援

- ・障がい者支援施設の自主製品(食品)の製造販売について、要請に応じ、衛生管理や製造等に関するアドバイスを実施
- ・地元障がい者支援施設の後援会活動に参加

(8) 子育て支援に関すること

① 子育て応援イクちゃんサービスへの参加

■ 見学施設「アヲハタ ジャムデッキ」

- ・ジャムづくり体験 & 工場見学コースの割引
(800円→700円)

※「イクちゃん」画像を受付で提示等

- ・授乳・おむつ替えスペース, トイレにベビーチェアを設置
バリアフリー



② 子育て応援情報の発信への協力 (母子健康手帳等へのステッカーの貼付)

- ・母子健康手帳等配布時に「イクちゃんネット」や「Kids★めるまが」などの子育て応援情報を貼付・配布する取組。

※県内の経済団体・財団法人ひろしまこども夢財団・広島県で構成される「こども未来づくり・ひろしま応援隊」の取組として実施。



(9) その他, 県民サービスの向上, 地域社会の活性化に関すること

① 菓子博への協力

- ・菓子博のイベント『お菓子の学校』での体験教室において, 菓子材料としてジャムを提供

